

授業科目名	キャリアディベロップメント (2000083)		
時間割名	キャリアディベロップメント (15205)		
時間割担当	藤原 静		
実施期	前期	単位数	1 選択
曜日・時限	月・5		

授業の目標・概要

様々な働く場面を想定しながら、基本的な対人コミュニケーション力の必要性や、チームで働く際に求められる協調性や関係調整力、統率力の重要性について学ぶ。またそれらの能力向上を図ることに重点を置き、コミュニケーションやプレゼンテーションの視点および技法を身に付ける。前半は自己紹介と取材トレーニング、電子メールや手紙の書き方、電話アポイントや施設訪問の方法、交渉や調整、ホスピタリティの提供等、基本的な対人コミュニケーションについて学ぶ。後半はグループワークやプレゼンテーションを繰り返し、チームで働く体験学習を実施する。

学習の到達目標

社会人になっても信頼してもらえるような態度を今からとることができること。

- ・コミュニケーション能力がつくこと
- ・情報伝達スキルを知り、使えること
- ・ビジネスマナーが実践できること

授業方法・形式

自分自身の社会性を高めるためのワークやディスカッションを主に、受け身の授業ではなく、学びや気づきがあったことを仲間と共有し、互いに協力し合って、有意義で楽しい大学生活を“自分たちの手”でつくっていく面白さのある参加型授業を行います。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション（・評価の方法・学習ポイントの解説等）
学生用ジョブカード活用について
- 第2回 自己紹介とは何かを考えてみよう
- 第3回 社会人基礎力（アクション・前に踏み出す力）
- 第4回 社会人基礎力（シンキング・考え抜く力）
- 第5回 社会人基礎力（チームワーク・チームで働く力）
- 第6回 職業人意識
- 第7回 ビジネス文章
- 第8回 ビジネスマナー（・ビジネスマナーとは？・立ち居振る舞い等）
- 第9回 ビジネスマナー（・職場の常識・取引先との常識等）
- 第10回 ビジネスマナー（ICTの常識等）
- 第11回 コミュニケーション（社会で生きるコミュニケーションスキルと知識）
- 第12回 コミュニケーション（コミュニケーションの必須スキル）
- 第13回 コミュニケーション（ハウレンソウを育てる）
- 第14回 コミュニケーション（グループディスカッション）
- 第15回 コミュニケーション（自己PRをプレゼンテーション）

成績評価の基準

課題レポート（50%）と平常点（50%）の合計点で評価します。

授業時間外の課題

講師からの指示により、宿題および下調べすることや授業時に使用する資料準備があります。

具体的には

- ・自己紹介シート作成（随時）
- ・ワークシート作成（授業時に指示）などです。

メッセージ

人びとが生き生きとした社会生活を営んでいくためには、一般常識や挨拶などの基本的な生活習慣、さらに人間関係形成能力等を十分に身に付けていることが不可欠です。

この基本のもと、授業を通して日常生活や大学生活においてさらなる社会性を高めることが、3年次から始まる就職活動に、あるいは職場や地域社会で多様な人々と仕事をして成果を出していくために決定的な能力要素となります。

そのためこの授業は、受けるのではなく「参加する気持ち」が大切になります。皆で協力して盛り上げていきましょう。

教材・教科書

指定するテキストはありません。

授業計画に沿った資料を配布します。各人、A4サイズ・2穴綴じ仕様のファイルを必ず用意してください。

参考書

- ・塩野誠「20代のための『キャリア』と『仕事』入門」講談社現代新書、2013年
- ・平木典子「自分の気持ちをきちんと伝える技術」PHP研究所、2008年
- ・平木典子「『ほめ言葉』ブック」2012年
- ・福島正伸「キミが働く理由」中経文庫、2011年
- ・渡辺和子「置かれた場所で咲きなさい」幻冬舎、2013年
- ・ネガボ辞典制作委員会「ネガボ辞典」主婦の友社、2013年